

相鉄線の車内のLEDの色が変わる

学校名 横浜国立大学教育学部附属鎌倉小学校

学年 3年

氏名 三宅 智己



羽沢横浜国大駅に停車する相鉄 20000 系。20000 系は東急東横線との直通運転のために開発された車両です

時間帯によって車内の色が白色、電球色に変わる

相鉄線の車内の色は始発～18 時頃までは白色、18 時～終電は電球色です。季節によって、太陽ののぼる時間としずむ時間がちがうので、冬は少し早く色が変わります。色が変わるのは、9000 系「横浜ネイビーブルー車両」、12000 系、20000 系、21000 系の 4 種類の車両です。9000 系「横浜ネイビーブルー車両」で、大手私鉄では初めて導入されました。乗っている人からすると、朝と夜で色が変わるので、気分も変わります。この他にも、イギリス産の革張りボックスシートを使用していて、とても乗り心地のよい車両になっています。

創立 100 周年を迎えた相鉄が「昼と夜とで色調の変わる」車内照明を使用しています。

2017 年 12 月に創立 100 周年を迎えた相鉄では、2019 年 11 月に JR との直通運転を開始し、2023 年 3 月に東急東横線・目黒線との直通運転を開始しました。省エネのために、多くの電車の車内で LED が使用されていますが、時間帯によって色が変わるのは、大手私鉄では初めて導入したのが相鉄です。

未来の電車はもっと省エネで快適性能を高くて速度が速くなります。

昔の相鉄線は神奈川県しか走っていませんでした。今は直通運転で東京都、埼玉県まで行けます。また、新横浜駅で東海道新幹線にアクセスできます。今と昔を比べるとたくさん進化していている相鉄。これからもどんどん進化していく相鉄。想像すると色々出て来るとても面白いです。